



【ペムトレキセド+アバスチン療法について】

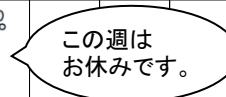


様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
パビタン	葉酸です	1日1回 内服	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
デカドロン注	吐き気止めです	15分	💉																						💉
ペムトレキセド注	抗がん剤です	10分	💉																						💉
アバスチン注	抗がん剤です	30分	💉																						💉
※ ペムトレキセド注による副作用軽減のため、パビタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコバル(ビタミンB12)の注射を行います。																									



😊 **治療による副作用**

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	食欲不振・吐き気																							
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																							
	血圧上昇																							
皮疹																								
皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																								
検査値	白血球減少																							
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいをおこなってください。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																							
	赤血球減少(貧血)																							
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																							
血小板減少																								
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																								
肝機能低下																								
体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる可能性があります。																								

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。